

## 市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	2型糖尿病患者におけるサルコペニアの特徴と運動耐容能の関連因子の検討
当院の研究責任者	所 属：リハビリテーション室 責任者：金光 智史
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	2型糖尿病患者に対しサルコペニアがどのような影響を及ぼすのか、また運動耐容能の制限になりうる因子をシャトルウォーキングテストや他の検査項目とともに検討する。
調査データの該当期間	2012年11月1日～2019年3月31日。
本研究の対象及び方法 (使用する試料等)	<p>1.. 対象者</p> <p>(1)2型糖尿病血糖コントロール目的で入院した患者</p> <p>(2)本研究の参加について同意の得られた症例</p> <p>以上2項目を全て満たす場合を選択基準とし、対象とする。</p> <p>・除外基準(以下の6項目の何れかに該当する場合)</p> <p>(1) 同意の得られなかった対象</p> <p>(2) 心房細動の対象(R-R 間隔が不整)</p> <p>(3) 糖尿病網膜症により運動が禁忌の対象</p> <p>(4) 入院中に心筋梗塞を発症した症例</p> <p>(5) 悪性疾患を有する症例</p> <p>(6) 脳梗塞等の合併症により各身体機能評価が実施できなかった症例</p> <p>(7) その他主治医が不適切と認めた症例</p> <p>2. 方法</p> <p>運動耐容能は、シャトルウォーキングテストを使用し測定を行う。身体機能評価は、大腿四頭筋筋力、握力、片脚立位、体組成(筋肉量)の測定を行う。調査項目は、基本属性に関する情報として、年齢、罹病期間、性別、Body Mass Index (BMI)、併存疾患(高血圧症、脂質異常症、腎症)を、生化学検査は HDL-C、LDL-C、TG、HbA1c、HOMA-R、NT-proBNP、Scr、BUN、K、Na、CPK を、生理学検査は FMD、CAVI、ABI、LVEF、E/e、IVST、LVPWT、E/A、Dct、一回拍出量、一分間の心拍出量、CV-RR、正中・脛骨神経伝導速度とした。また、対象者を TheEuropeanWorkingGrouponSarcopeniainOlderPeople (EWGSOP) による診</p>

	<p>断基準に基づき、サルコペニア群と非サルコペニア群の2群に分類し、身体機能評価や各検査項目の比較検討を行った。また、シャトルウォーキングテストと身体機能評価や検査項目との相関関係についても検討を行った。</p>
<p>試料・情報の 他の機関への提供</p>	<p>なし</p>
<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>本研究で得られる情報は、外付けハードディスクに管理され、特定の人のみ出入りする部屋で、鍵のかかったロッカーに入れ保管する。また、外付けハードディスクには主研究者しか分からないパスワードを設定し、ID番号を入れ替え個人が同定できないように配慮する。結果の解析、公表に際しても個人が特定できないようにする。また本研究により取り扱う個人情報は、法律に基づき本研究遂行の目的以外には使用されない。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>TEL : 0742-24-1251 担当者 : リハビリテーション室 金光 智史</p>
<p>備考</p>	